

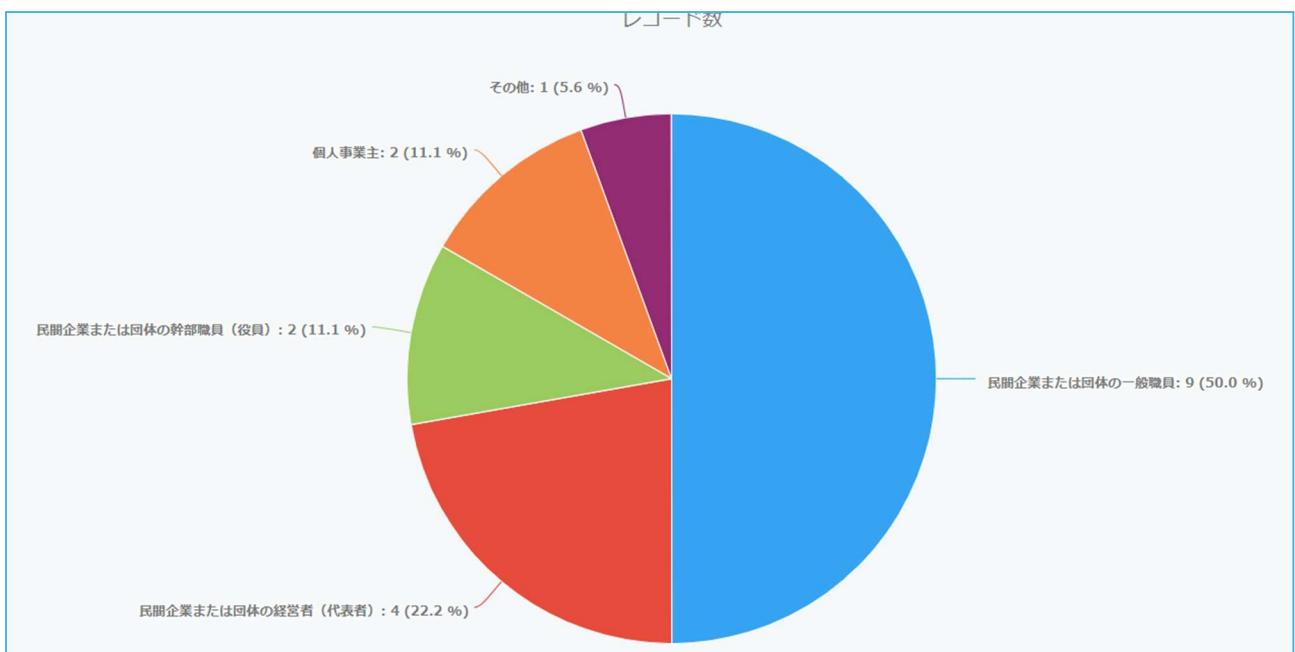
第3回 DX 勉強会報告書

開催日時	令和7年10月23日 13:30~15:30
会場	BAMAC 麻進ベース
テーマ	県内企業のDX取り組み事例のご紹介 講師 西田電気株式会社 製造部生産管理課開発技術係 係長 上田 大介 様 株式会社クリエアナブキ 松山支店 永井 聰明 様 株式会社エンカレッジ 代表取締役 玉野 聖子 様
申込人数	29名(会場参加:21名、オンライン参加:8名)
参加人数	25名(会場参加:18名、オンライン参加:7名)

アンケート結果

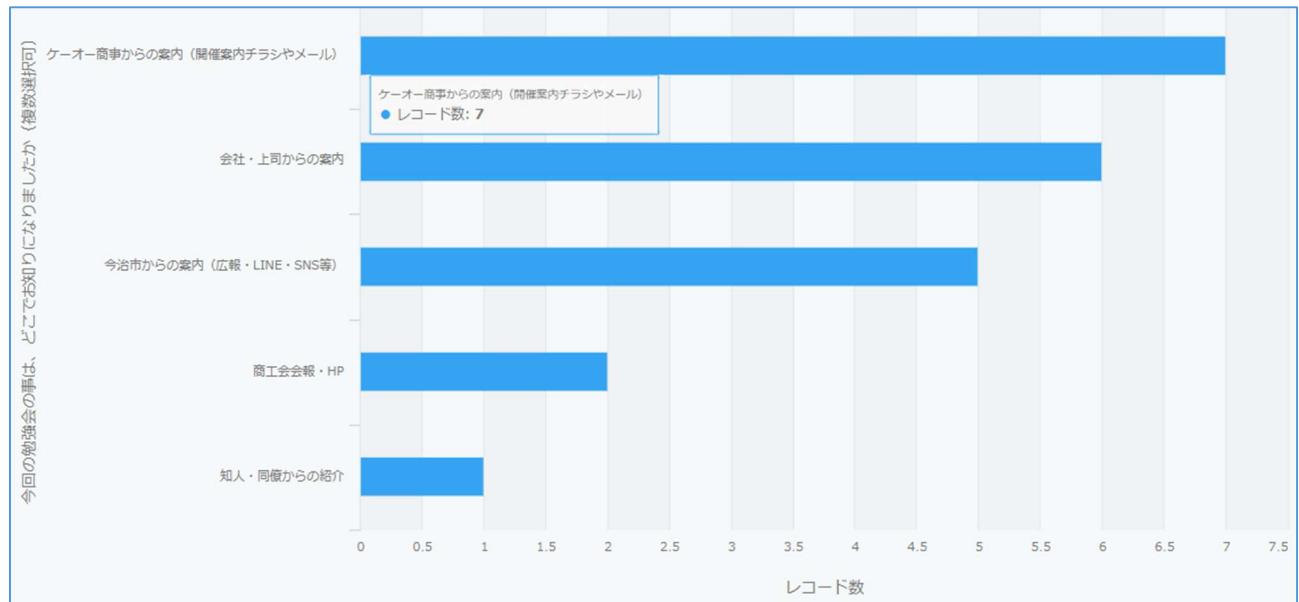
① 所属・役職

- 民間企業または団体の一般職員……………9名 (50.0%)
- 民間企業または団体の経営者・代表者……4名 (22.2%)
- 民間企業または団体の幹部職員……………2名 (11.1%)
- 個人事業主……………2名 (11.1%)



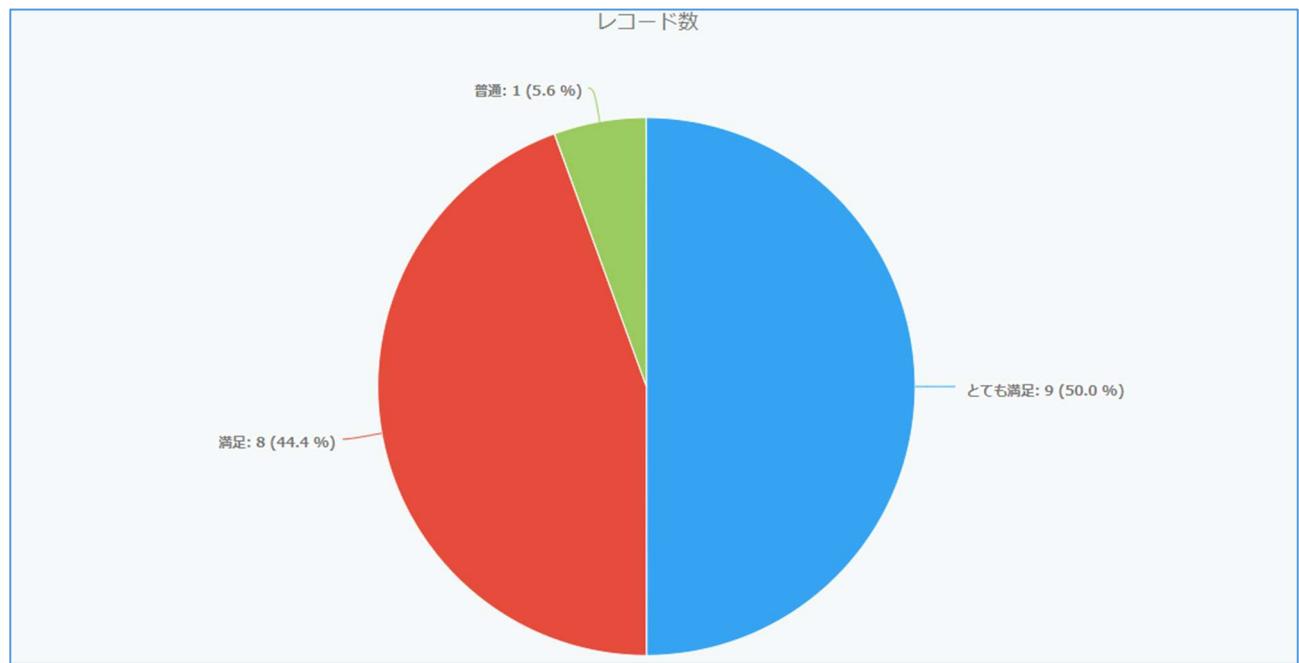
② 今回の勉強会をどこで知ったか（複数選択可）

- ・ケーオー商事からの案内（開催案内チラシやメール） …… 7名
- ・会社・上司からの案内…………… 6名
- ・今治市からの案内（広報・LINE・SNS等）…………… 5名
- ・商工会会報…………… 2名
- ・知人・同僚からの紹介…………… 1名



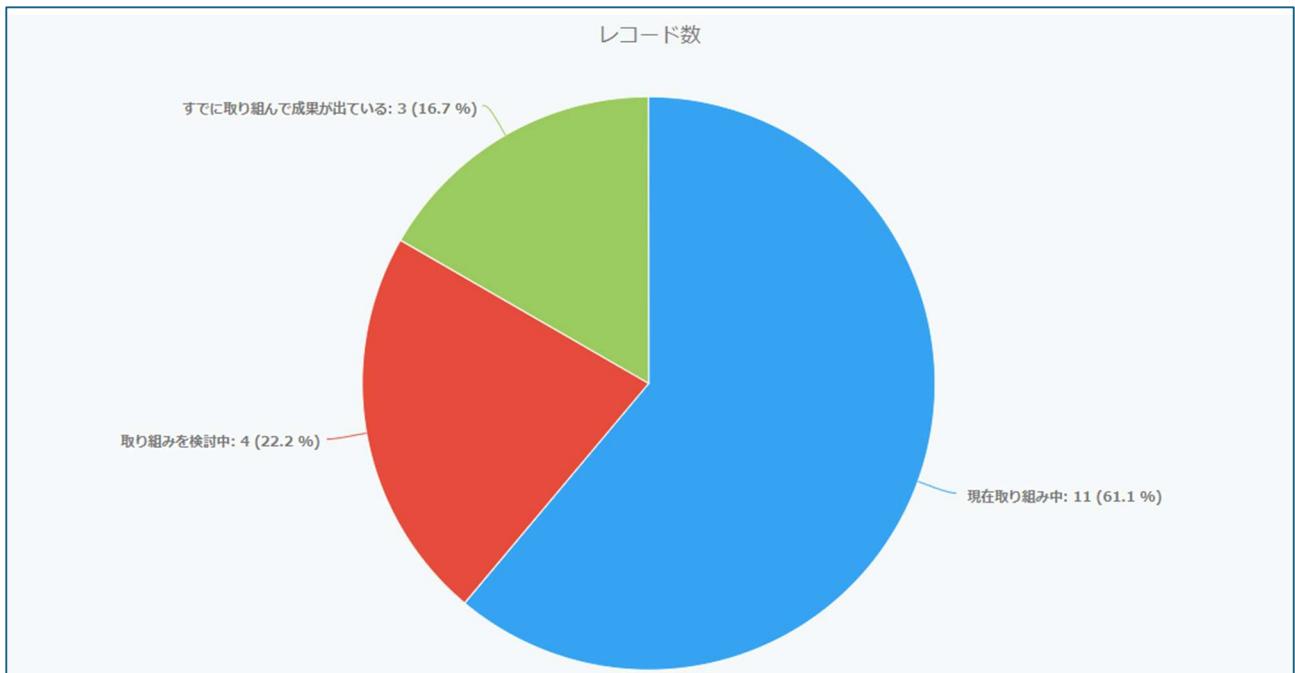
③ 満足度

- ・とても満足… 9名 (50.0%)
- ・満足…………… 8名 (44.4%)
- ・普通…………… 1名 (5.6%)



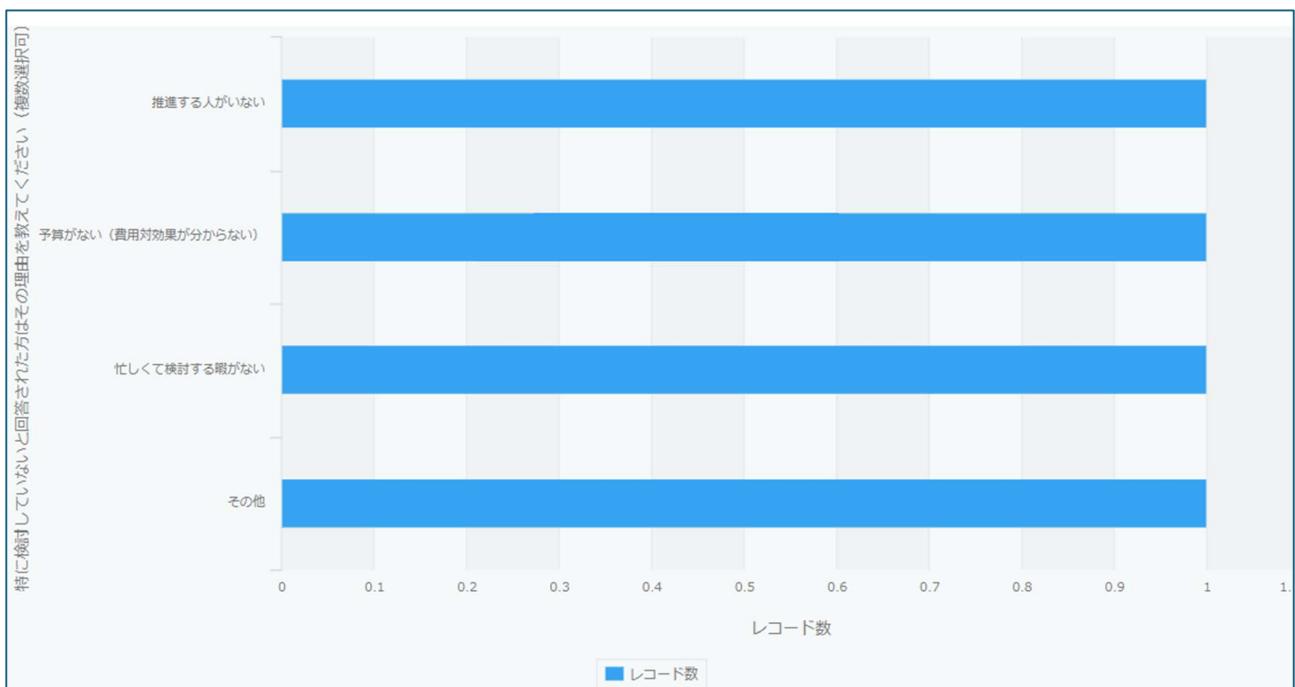
④ DX の取り組み状況

- ・現在取り組み中……………11名 (61.1%)
- ・取り組みを検討中……………4名 (22.2%)
- ・すでに取り組んで成果が出ている… 3名 (16.7%)



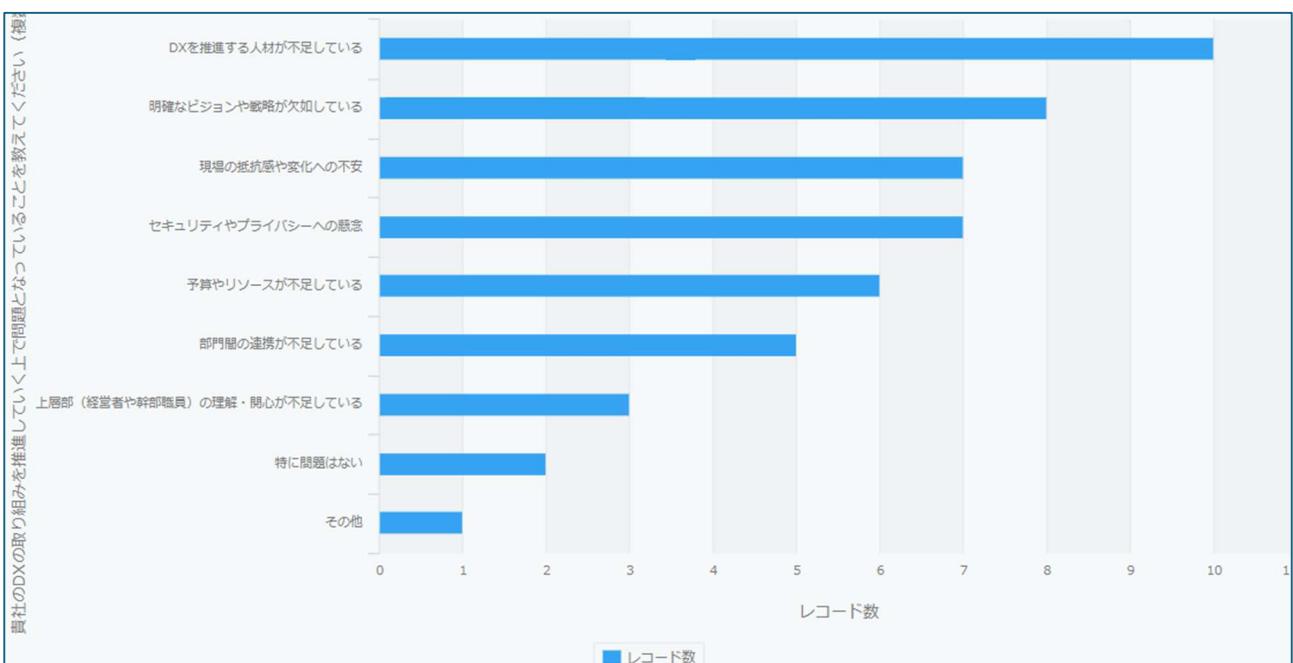
⑤ DX を検討しない理由 (複数選択可)

- ・推進する人がいない……………1名
- ・予算がない（費用対効果が分からぬ）…1名
- ・忙しくて検討する暇がない……………1名
- ・その他……………1名



⑥ DX 推進で問題となっている事（複数選択可）

- ・DX を推進する人材が不足している 10 名
- ・明確なビジョンや戦略が欠如している 8 名
- ・現場の抵抗感や変化への不安 7 名
- ・セキュリティやプライバシーへの懸念 7 名
- ・予算やリソースが不足している 6 名
- ・部門間の連携が不足している 5 名
- ・上層部（経営者や幹部職員）の理解・関心が不足している 5 名
- ・特に問題はない 2 名
- ・その他 1 名





DX推進の背景

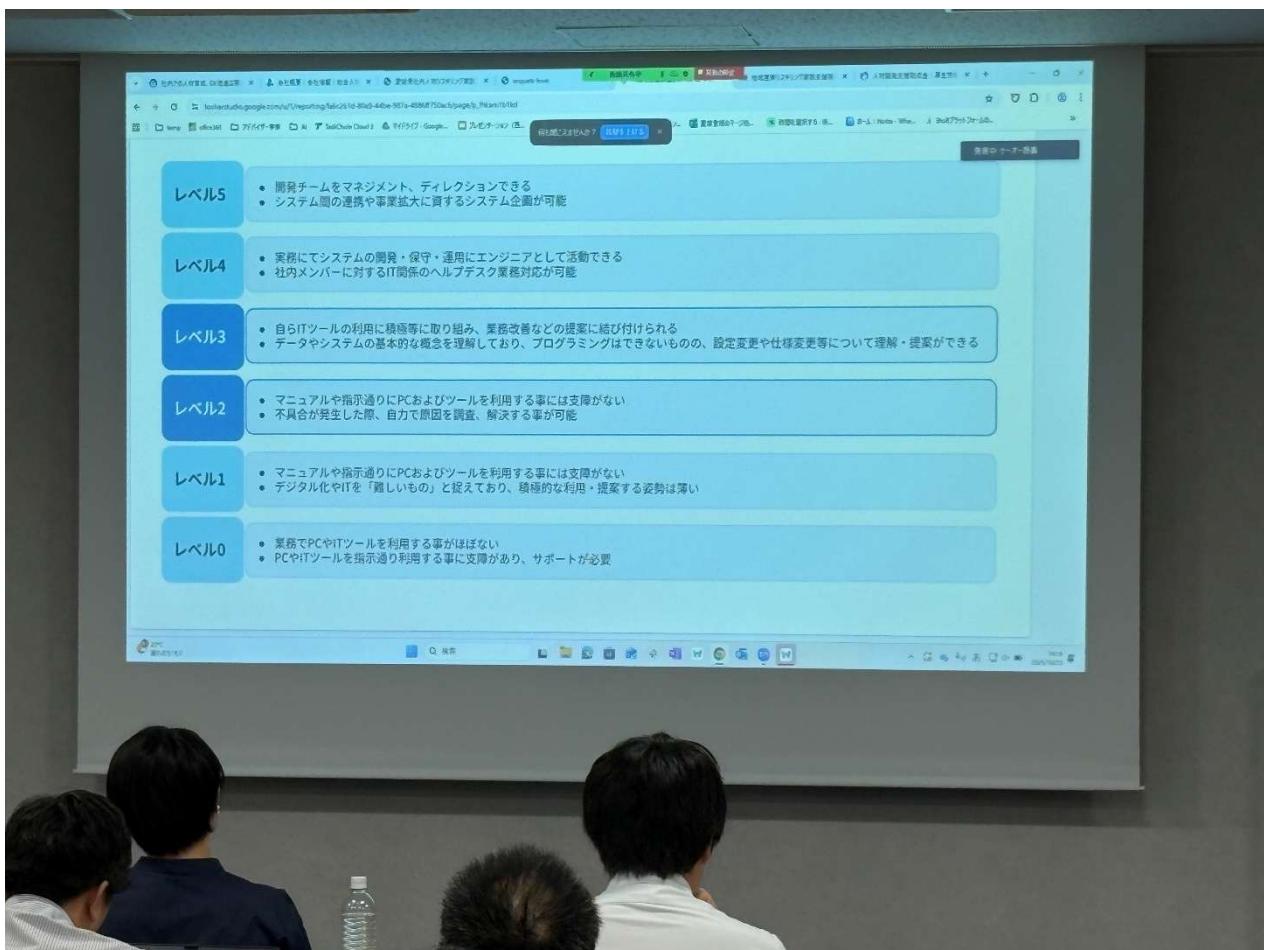
社員アンケートからDX推進の現状を把握しました。

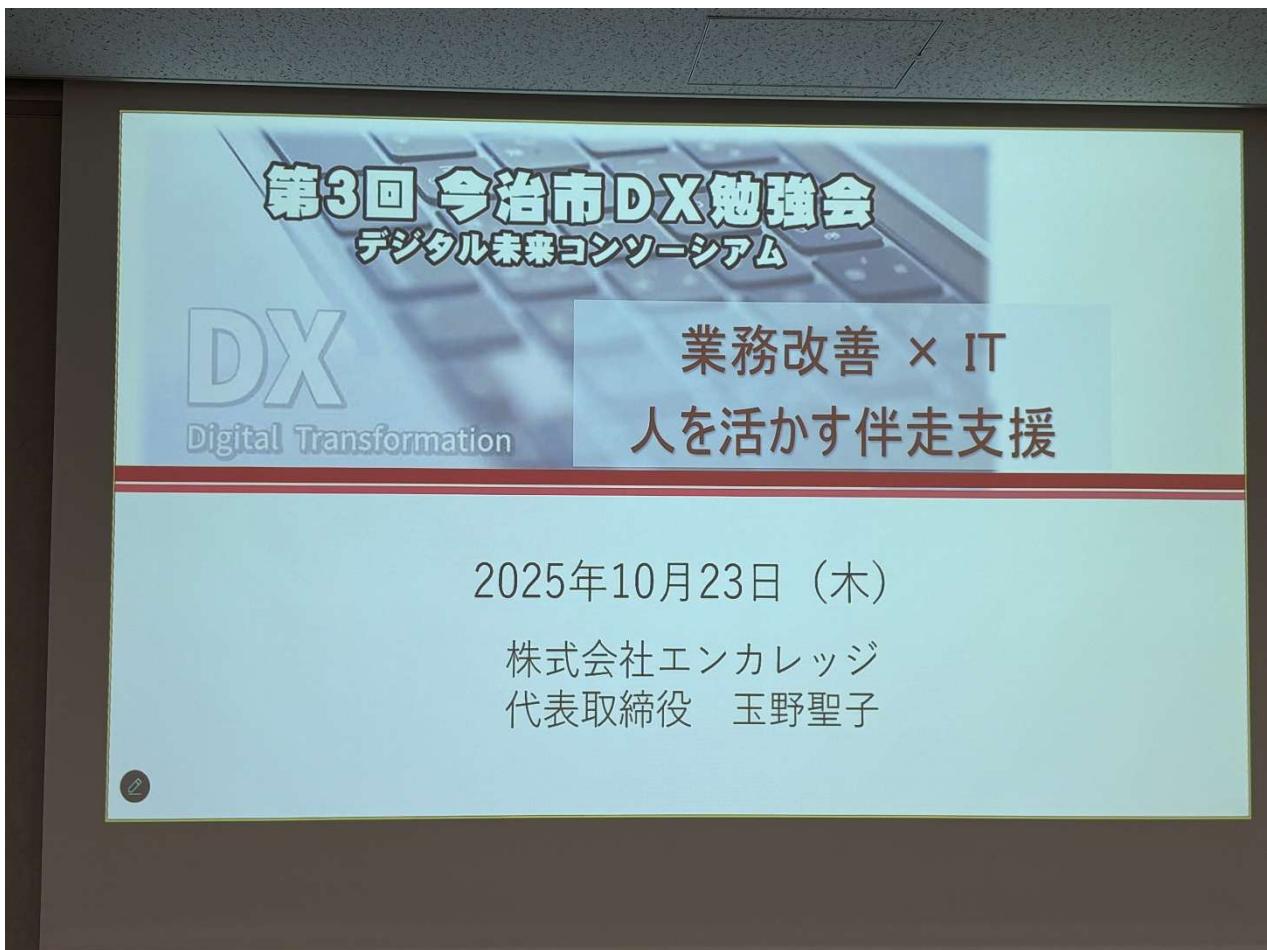
アンケート結果

最近実施した社員アンケートの結果を報告します。多くの社員がDX推進に協力的である一方、スキル向上に対する消極的な意識も見受けられました。これは大きな課題です。

現状の課題

アンケートから分かったのは、社員教育やトレーニングの充実が求められていることです。特に、デジタルスキルを身につける必要性が強調されており、ここから意識改革を進める必要があると感じています。





デジタイゼーション/デジタライゼーションとの違い

デジタルトランスフォーメーション
組織横断/全体の業務・製造プロセスのデジタル化、
“顧客起点の価値創出”のための事業やビジネスモデルの変革

デジタライゼーション
個別の業務・製造プロセスのデジタル化

デジタイゼーション
アナログ・物理データのデジタル化

出典：経済産業省「DXレポート2 中間取りまとめ（概要）」より抜粋